



みなさん、こんにちは。9月1日は「防災の日」、8月31日から9月5日までは「防災週間」です。
今月号では、「防災週間」特集として、家族で防災について話し合う「家族防災会議」を紹介し
ます。家族が集まる機会に、ぜひ取り組んでみましょう！

1 ハザードマップの確認

まずは「幌延町ハザードマップ」を広げ、自宅や学校、勤務先にはどのような災害リスクがあるのかを確認し、最寄りの避難場所や避難所までの避難ルートを考えてみましょう。また、ハザードマップには地図面だけでなく、裏面にも防災に関するさまざまな情報が掲載されています。この機会にハザードマップを裏返して、どんな情報が載っているのか確認してみましょう！

幌延町ハザードマップ (Web版)	「幌延の防災」6月号 避難場所と避難所の違い
	



2 集合場所の確認

災害発生時は混乱が起こりやすく、携帯電話などの連絡手段が使えなくなることがあります。家族がそれぞれ別の場所にいる場合や連絡が取れなくなった場合に備え、事前に最寄りの避難所や避難場所を集合場所として決め、家族で共有しておきましょう。

3 非常用持出袋・備蓄品の確認

「非常用持出袋」とは、避難するときに必要なものをまとめておく袋です。飲料水や非常食、衛生用品、常備薬など、一人ひとり必要なものを入れ、玄関などすぐに持ち出せる場所に置いておきましょう。リュックタイプなら、両手が空くので便利です。

「備蓄品」は、在宅避難に備えて必要なものを確認し、準備しておきましょう。非常食や飲料水のほか、簡易トイレなどの衛生用品、カセットコンロなどの調理器具も用意しておくことで安心です。広報誌7月号・8月号でも特集していますので、ぜひ再確認してみましょう。

「幌延の防災」7月号 ローリングストックで 無駄なく備蓄を！	「幌延の防災」8月号 夏の防災 脱水症状や熱中症を予防しましょう！
	

